PRESS RELEASE

2023 年 4 月 10 日

株式会社 東海理化

可児市とアルゼンチンアリに関わる連携協定を締結

株式会社東海理化（本社：愛知県丹羽郡大口町、代表取締役社長：二之夕 裕美）は、岐阜県可児市（市長：冨田 成輝）と、アルゼンチンアリに関わる連携協定を締結しました。

アルゼンチンアリは、繁殖力が高く在来種等の生態系に影響を与え、農業や人間の暮らしにも深刻な被害を及ぼす南米原産の外来種です。本連携協定により、両者の人的・知的資源を活用して各種調査や防除作業などを実施し、アルゼンチンアリに関する様々な課題解決と地域住民の皆さんの不安解消を目指します。

両者は本連携協定に基づき、下記の事業を連携し、協力して実施します。

1．アルゼンチンアリに関する各種調査及び防除作業に関すること
2．調査や防除に伴う計画の策定及び資材の準備に関すること
3．調査や防除の結果の取りまとめ及び課題等の整理に関すること
4．当社が開発する技術等の試験使用及び評価に関すること
5．関係機関などとの連絡・調整や情報共有に関すること
6．住民等への周知や啓発に関すること

当社では、これまでも「自然・地域と共生する」という経営理念のもと、地域に信頼される「良き企業市民」として社会貢献活動に積極的に参加してまいりました。この度の本連携協定にて、可児市のまちづくりの一助となり、アルゼンチンアリの根絶に向けて協力してまいります。

【会社 URL】

・株式会社東海理化： https://www.tokai-rika.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】

・株式会社東海理化
総務部広報室（0587-95-5211）